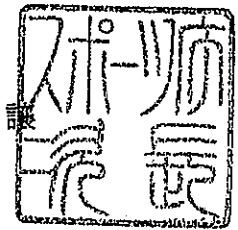


元ス庁第82号
令和元年6月6日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各都道府県知事
附属学校を置く各国立大学法入学長
附属学校を置く各公立大学法人の理事長 殿
独立行政法人国立高等専門学校機構理事長
各国公立高等専門学校長
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を
受けた各地方公共団体の長

スポーツ庁次長
今里 謙



(印影印刷)

令和元年度学校空手道実技指導者講習会の開催について（依頼）

この度、スポーツ庁では、標記の講習会を別添の開催要項のとおり開催することとなりました。

ついては、各都道府県教育委員会におかれては、域内の市区町村教育委員会及び所管の中高等学校に対して、各指定都市教育委員会におかれては所管の中高等学校に対して、各都道府県知事及び中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法（平成14年法律第189号）第12条第1項の認定を受けた地方公共団体におかれては、所轄の中高等学校に対して、附属学校を置く各国立大学法人及び各公立大学法人におかれては、その管下の中高等学校に対して、御周知くださるようお願いいたします。

（本件担当）

スポーツ庁政策課学校体育室

指導係 斎藤

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

TEL 03-6734-2674（直通）

FAX 03-6734-3790

令和元年度学校空手道実技指導者講習会開催要項

1 目 的

平成24年度より実施された中学校保健体育における武道の必修化を踏まえ、保健体育科教員及び運動部活動指導者等に対し、空手道の指導者としての資質向上を図るための講義及び実技指導を行い、学校における武道指導の充実に資する。

2 主 催

スポーツ庁、公益財団法人全日本空手道連盟

3 期 間

令和元年8月22日（木）～8月23日（金）

4 会 場

「京都テルサ会議室・スポーツホール」〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70

5 参加資格・条件

- (1) 中学校、高等学校、特別支援学校の保健体育科教員で学校長が認めた者。
- (2) 運動部活動（空手道）の顧問（部活動指導員を含む）で学校長が認めた者。
- (3) 中学校、高等学校、特別支援学校の空手道授業で授業協力者として指導する者（保健体育科以外の教員も含む）で学校長が認めた者。
- (4) 都道府県及び市区町村教育委員会の職員で教育長が認めた者。
- (5) (公財) 全日本空手道連盟が認めた者。

※上記(1), (2), (3), (4), (5)のいずれかの条件を満たした者。(初日のみの参加も可とする)

6 内 容

(1) 解説

学校体育における武道指導の在り方について

スポーツ庁 政策課 教科調査官 関 伸夫

(2) 6時間の単元計画における空手道授業の指導実践

1時限目 「空手道の歴史や特性と正しい礼法について」

森ノ宮医療学園ランゲージスクール 校長 小山 正辰

2時限目 「前屈立ちと受け技について」

3時限目 「突き技を加えた技の攻防について」

富山市立八幡小学校 校長 岩城 公二

4時限目 「蹴り技を加えた技の攻防について」

高知市立一宮中学校 教諭 野中 史子

5時限目 「基本形一について」

6時限目 「基本形一のグループ発表会と評価について」

麗澤大学 教授 豊嶋 建広

麗澤大学 准教授 井下 佳織

【推薦者】推薦者については、学校長または所属長を明記してください。

役職	氏名	印
〒	TEL	FAX
	住所	

【参加者】必要項目を記入または該当項目に○印をお付けください。※記入漏れのないようにすべて記入してください。

フリガナ 氏名	空手道 経歴	公認段位 会派段位	年齢	性別	参加回数	学校名 (所属)	連絡先	※メールでの諸連絡やアンケートを実施するため、個人または勤務先どちらかのE-mailアドレスを必ず記入すること			
	有	段		男	初めて		〒 自宅	TEL 	()		
	無	段	歳	女	2回目 3回以上		〒 勤務先	E-mail TEL E-mail	()		
1 保健体育 教員（中学校）、 2 保健体育 教員（高等学校）、 3 保健体育 教員（特別支援学校）、 4 部活動顧問、 5 部活動指導員：教員【教科】 (中学・高校・特支)、 6 部活動指導員：教員以外、 7 授業協力者：教員【教科】											
8 授業協力者：教員以外、 9 教育委員会 職員、 10 その他 ()											

(該当の数字に○をお付け下さい。)

空手道実施状況の確認

<p>参加者ご自身の状況について、右の項目にご回答ください。</p>	<p>授業で教えて（いる・いない）⇒<u>いない</u>と回答の方：教える予定が（<u>ある</u>・ない）</p>	<p>■あると回答の方：（年 月）</p>
<p>部活動で教えて（いる・いない）⇒<u>いない</u>と回答の方：教える予定が（<u>ある</u>・ない）</p>	<p>■あると回答の方：（年 月）</p>	

本講習会における公認初段位審査受審希望の有無
(どちらかに○をお付け下さい。)

希望します ・ 希望しません

※公認段位審査受審については教員に限る(教科は問わない)
※公認初段位以上を保有するものは対象となりません

*以下、全空連会員の方向のみご記入ください。

全空連会員番号	会員有効期限	20 年 月 日	会員登録 どちらかに○印をお付けください	登録済 ・ 未登録
---------	--------	----------	-------------------------	-----------

※申込書が不足する場合は、コピードで対応願います。

※本申込書またアスケート(後日)については、講習内容の向上ならびに学校空手道の推進等に活用させていただきます。

◎ 本書面にて取得した個人情報、本事業及び公益財団法人日本空手道連盟主催行事に関すること以外には利用いたしません。

また、本書面を提出いただいたことにより、本事業関係者(団体)への提供等の目的に利用されることをご本人が同意したものととして、取扱いさせていただきます。

令和元年度学校空手道実技指導者講習会 参加者への周知事項

公益財団法人 全日本空手道連盟

1. 参加経費

参加料は無料ですが、会場までの交通費・宿泊費は参加者の負担となります。なお、昼食は本連盟が準備します。

2. 宿泊について

本講習会は宿泊の義務はございませんので通いでの参加も可能です。
宿泊希望される方は各自手配を行ってください。

3. 傷害保険の加入

参加者全員に対し、本連盟にて加入する。
なお、参加者各人においても、別途加入することが望ましい。

4. 「修了証」の発行

本講習会の修了者に「修了証」を交付いたします。

5. 「公認段位」の認定について

- (1) 本講習会の修了者で以下①～③の条件を満たし、公認段位認定を希望する者に「公認段位認定証」を交付いたします。

平成24年度より実施されている中学校武道必修化にあわせての特別措置として、希望者に対し公益財団法人全日本空手道連盟「公認初段位」を認定いたします。

① 中学校、高等学校、特別支援学校の教職員であること。

② 本講習会を全日程参加していること。 ※初日のみ参加は不可

③ 本連盟の会員であること。

※現在本連盟の会員でない参加者は、講習会当日までに全空連ホームページより会員登録手続きを完了してください。

- (2) 公認初段位認定料として10,000円を当日受付にてお支払いください。